

学校給食における久喜市栄養摂取基準(案)について

1 久喜市栄養摂取基準(案)の設定

調査結果を踏まえ、次のとおり栄養目標量を設定します。

《国基準》日本食品標準成分表 2015 年版(七訂)に準拠

区 分	エネルギー	たんぱく質	脂 質	食塩相当量	カルシウム	マグネシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維
小学 3 年生	650kcal	全体の 13%	全体の 20%	2g 未満	350mg	50mg	3mg	200μgRAE	0.4mg	0.4mg	25mg	4.5g 以上
中学 2 年生	830kcal	全体の 20%	全体の 30%	2.5g 未満	450mg	120mg	4.5mg	300μgRAE	0.5mg	0.6mg	35mg	7g 以上

《新基準(案)》日本食品標準成分表 2020 年版(八訂)に準拠

区 分	エネルギー	たんぱく質	脂 質	食塩相当量	カルシウム	マグネシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食物繊維
小学 3 年生	600kcal	全体の 13%	全体の 20%	2g 未満	350mg	50mg	3mg	200μgRAE	0.4mg	0.4mg	25mg	4.5g 以上
中学 2 年生	770kcal	全体の 20%	全体の 30%	2.5g 未満	450mg	120mg	4.5mg	300μgRAE	0.5mg	0.6mg	35mg	7g 以上

2 過去の提供実績との比較について

区分		過去の提供実績 (R4～R7)	新基準(案)に 対する充足率 (R7 実績比較)	新基準に対する評価
小学 3 年生	前期 (4～9月)	588～610kcal (R7 実績 597kcal)	99.5%	- 充足率およそ 100% - 現状の給食の提供量を維持したまま、基準を満たすことができる。
	後期 (10～3月)	604～624kcal (R7 実績 624kcal)	104.0%	- 充足率 104.0% - 後期は、年間の成長を考慮し一人当たりの米の提供量を増量することから、前期よりエネルギーが上がる。
中学 2 年生		775～795kcal (R7 実績 790kcal)	102.6%	- 充足率 102.6% - 現状の給食の提供量を維持したまま、基準を満たすことができる。

3 まとめ

今回の見直しは、日本食品標準成分表(八訂)への改訂を契機として、本市のこれまでの給食提供実績、喫食状況、喫食時間、児童生徒の肥満・痩身傾向について把握し、その実態に合った適切な栄養目標量を定めることを目的としています。栄養目標量の見直しによって、給食全体の提供量を減らすものではありません。

国が定める学校給食摂取基準との整合を図りつつ、本市児童・生徒の喫食実態や成長状況、給食提供実績を総合的に勘案し、より実態に即した栄養摂取基準を設定します。